

2019年度 基礎研修Ⅲ 開催要項

【目的】

社会福祉士の専門性の基礎を身につけるための第3課程として、社会福祉士として共通に必要な知識・技術をふまえた実践の展開を学びます。

【主催】 公益社団法人埼玉県社会福祉士会

【期間】 2019年5月～2020年3月

【対象】 基礎課程の「基礎研修Ⅱ」を修了した者

(本会以外の都道府県社会福祉士会の基礎研修Ⅱ修了者も対象となります。)

【研修プログラム】 詳細を裏面に掲載

【定員】 50名 ※申込者多数の場合は先着の本会会員を優先させていただきます。

【受講費】

本会会員：33,000円 非会員：43,000円

※日本社会福祉士会編集の「基礎研修テキスト上・下巻」を保有していないため購入を希望する方は、上記金額にテキスト代実費(上・下巻それぞれ1,944円)を加えた金額

【申込方法】

下欄の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXでお申込みください。

〔 申込・問合せ先：公益社団法人埼玉県社会福祉士会 事務局
〒338-0003 さいたま市中央区本町東1-2-5-103
FAX 048-857-9977 TEL 048-857-1717 〕

【申込締切】

4月17日(水) 必着まで

【受講決定の通知等】

4月25日(木)に受講可否を決定し、郵送通知します。

2019年度 基礎研修Ⅲ 受講申込書

フリガナ 氏名		テキスト購入希望 (どちらかに○)
	会員 NO()	購入する・しない
住所 TEL	〒 TEL (自宅:) (携帯:)	
勤務先名 TEL		
E-mail (Fax)	※研修期間中の事務局からの連絡は、原則メール(またはファクス)で行いたいと思いますので、 ファイルの添付が可能なメールアドレス(またはファクス番号)をご記入ください。	

2019年度 基礎研修Ⅲ プログラム

回		日 程	研修形態	内 容 (テーマ)
1	集合研修 1	5月26日 (日)	講 義	〔実践評価・実践研究系科目Ⅰ〕 ・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス
2	集合研修 2	6月23日 (日)	講 義 報 告 会	〔実践評価・実践研究系科目Ⅰ〕 ・事例研究のための事例のまとめ方 中間課題 〔ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ〕 ・実践事例演習Ⅱ 事前課題 科目修了レポート
3	集合研修 3	7月21日 (日)	講 義 演 習	〔実践評価・実践研究系科目Ⅰ〕 ・模擬事例検討会 科目修了レポート
4	集合研修 4	8月24日 (土)	講 義 演 習	〔権利擁護・法学系科目Ⅰ〕 ・意思決定の支援 事前課題 科目修了レポート
5	集合研修 5	9月14日 (土)	講 義 事例 DVD 視聴 演 習	〔地域開発・政策系科目Ⅰ〕 ・地域における福祉活動の実際 ～地域における福祉活動～ 事前課題 中間課題
6	集合研修 6	11月24日 (日)	演 習	〔地域開発・政策系科目Ⅰ〕 ・地域における福祉活動の実際 ～地域の課題の解決に向けた具体策について～ 科目修了レポート
7	集合研修 7	12月14日 (土)	講 義 グループ 討議	〔サービス管理・経営系科目Ⅰ〕 ・社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営 ・福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント ・リスクマネジメントと苦情解決システム
8	集合研修 8	1月11日 (土)	演 習	〔サービス管理・経営系科目Ⅰ〕 ・事例研究（苦情、リスク、サービス評価） 事前課題 科目修了レポート
9	集合研修 9	2月 9日 (日)	講 義 演 習	〔人材育成系科目Ⅰ〕 ・スーパービジョンのモデルセッション 事前課題
10	集合研修 10	3月 7日 (土)	講 義 演 習	〔人材育成系科目Ⅰ〕 ・新人教育プログラム 事前課題 科目修了レポート

- ◆ 研修日程はいずれも全日です。会場はさいたま市内を予定しています。
- ◆ 上表日程での受講が不可能な日がある場合、その科目(単元)を他都県社会福祉士会実施の基礎研修で受講できる場合があります。(各都県社会福祉士会事務局へ電話し御確認ください。)